

会 議 録（要 旨）

会議の名称	第1回戸田市スポーツセンター基本構想策定委員会
開催日時	令和6年9月20日(金) 午前9時30分～午前11時00分
開催場所	戸田市役所 7階 第5委員会室
出席者氏名	<p>学識経験者（日本薬科大学特任教授兼埼玉県スポーツ協会専務理事）久保 正美</p> <p>学識経験者（拓殖大学教授）松橋 崇史</p> <p>学識経験者（平成国際大学専任講師）秋本 成晴</p> <p>戸田市スポーツ協会 萩原 哲夫</p> <p>戸田市スポーツ少年団 須田 真司</p> <p>戸田市レクリエーション協会 山崎 雅俊（代理出席）</p> <p>戸田市スポーツ推進委員連絡協議会 平野 秀明</p> <p>公益財団法人戸田市文化スポーツ財団 赤坂 直樹</p> <p>戸田市小学校体育連盟 田野 正毅（代理出席）</p> <p>戸田市中学校体育連盟 井原聡（代理出席）</p> <p>戸田市 副市長 豊島 浩明</p> <p>戸田市企画財政部長 吉野 博司</p> <p>戸田市市民生活部長 五條 宏</p> <p>戸田市環境経済部長 香林 勉</p> <p>戸田市健康福祉部長 櫻井 聡</p> <p>戸田市都市整備部長 早川 昌彦</p> <p>その他市長が必要と認める者 荘 良明</p>
事務局	（文化スポーツ課）戸田市スポーツセンター再整備プロジェクトチーム、パシフィックコンサルタンツ株式会社
議 題	<p>（1）委員長及び副委員長の選任について</p> <p>（2）スポーツセンターの現状、課題等の整理及び今後のスケジュールについて</p> <p>（3）ニーズ調査に係るアンケート等について</p>
会議結果	戸田市スポーツセンター基本構想の策定にあたり、本会議で議論した内容で市民等に対しニーズ調査を実施することとした。
会議の経過	別紙のとおり
議事録確定	令和6年10月21日 委員長 久保 正美

(会議の経過)

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
	開会
戸田市長	挨拶
	委員紹介
事務局	議題(1) 委員長及び副委員長の選任について ・久保委員を委員長、豊島委員を副委員長に選任。
事務局	議題(2) スポーツセンターの現状、課題等の整理及び今後のスケジュールについて スポーツセンターの現状、課題等の整理及び今後のスケジュールについて説明
委員長	説明された内容について質問などあればお願いしたい。
委員	確認だが、委員会においては、高架下の環境空間や、新曽第一土地区画整理事業、観覧席の設置制限など、再整備に関する問題点をすべて排除せずにこれから議論していくということで良いのか、それともスポーツセンターの建替えについてだけ議論するという考えなのか、聞かせていただきたい。
事務局	すべての問題を排除せずに議論していく。こちらで整理し、委員の方に議論していただく。
委員	資料1の2ページの利用状況だが、センター棟の利用数が、以前のような数に戻っていないのには理由があるのか。
事務局	詳細な内容については答えられないが、コロナ禍で大規模な大会について自粛していることもあったと考えられるが、現在は回復傾向にある。
事務局	議題(3) ニーズ調査に係るアンケート等について ニーズ調査に係るアンケート等について説明
委員長	アンケートの内容について意見などお願いしたい。
委員	アンケートの中身でいくつか、私なりの指摘事項がある。まずは、障がい者のスポーツセンター利用について聞きたい。スポーツセンターを整備していくときに、バリアフリーなどどのようにしていくのか。実際に、障がい者の方々にヒアリングをした方が良いと思う。パラリンピックを含めた障がい者スポーツと市民スポーツをどのようにマッチさせていくのか。現在のスポーツセンターにおいて障がい者の方がスポーツをするには障害がある。障がい者の方に今のスポーツセンターで何が足りないかヒアリングすべきである。市のスポーツ推進条例を基に考える必要があり、障がい者スポーツが抜け落ちることが怖い。 2つ目に、100年健康プロジェクトの部分で、北戸田駅周辺でウォークブルタウンの構想を考えていると思う。戸田駅と北戸田駅の間にはスポーツセンターが立地するが、高

	<p>架下を利用した、まちなかウォークابلとスポーツ、また芸術文化もあわせ、どのように結び付けつなげていくかが重要であり、議論が必要である。</p> <p>また、学校の部活だが、地域の方に指導をお願いしなければいけないことが出てくる時代で、学校のスポーツ・芸術に関しても、スポーツセンターと文化スポーツ財団との連携など、大きな視野で考えていただきたい。</p> <p>レクリエーション協会を運営していく中では、市民の高齢化が課題である。交通手段がなく、会場に行くことが困難なため、スポーツセンターについてもアプローチが大事だと思っている。市外からのアクセスは良いが、市内のアクセスが大変であるとも聞くため、交通手段などの検討もお願いしたい。</p>
事務局	<p>実際使用されている方の状況を直接は把握できていないため、今後、様々な障がい者の方に意見を伺うなど、関わっていただくことは大事である。</p> <p>1つ目の障がい者との関わりだが、戸田市立心身障害者福祉センターでヒアリングを実施させていただく予定である。市内障害者スポーツ関連団体においてもアンケートなどを実施し、意見をいただけるようにしている。行政側では福祉部担当課からも意見をいただく。学識経験者の先生には、パラスポーツなど幅広い方々に利用していただけるよう、ご意見をいただきたいと思う。</p> <p>2つ目の100年健康プロジェクトにおけるスポーツ、文化も含めてという点だが、現在のスポーツセンターが持っているものを基本にし、まちづくりでの連携は必要と把握しているが、策定委員会の中でその点も議論していくのかどうかを考えていく必要がある。</p> <p>部活動について、中体連の先生にもお越しいただいているが、中学生へのアンケート調査を行い、必要であればヒアリングも追加することでニーズ把握を高めていきたいと考えている。</p> <p>最後に、高齢化にかかわるアクセス等の問題については、今回の策定委員会ではスポーツセンターの敷地内に関する検討を基本としているため、関係各課と調整していくことが必要である。</p>
委員	<p>事務局の意見をそのまま実行していく委員会が多いが、45年前のスポーツセンターとして、当時としては良かったとしても、この先、全国的に誇れる施設とするためには、色々な議論を重ね、オリンピック種目のボルダリングやスケートボードなど、新しいスポーツも取り入れる検討をしていき、後悔しない将来的なスポーツ施設としていきたい。</p>

委員	資料1の内容で、プールの経緯について詳細を説明いただきたい。
事務局	屋内プールについては、平成27年2月の天井部材落下により、利用を中止している。屋外プールについては、屋内プールの利用中止期間も一定の利用はあったが、令和2年度の新設屋内プール開業後に廃止している。
委員	資料1の2ページで、屋内プールが新設後、利用者が3年間で2倍になっている。屋内プールにこういった理由で新しく来たのかという情報が隠れており、アンケートで、プール利用者になぜ利用しているかなどを聞くことが重要であると思う。新設してからの新たなプール利用者、ゲーム棟についてもトレーニングなど個人利用が増えていると思うため、スポーツセンターを整備する際のバリアフリー対応など、様々なニーズを拾うことで参考になるのではないかと思った。少なくともプール利用者、いつから利用しているのかということ、アンケートやヒアリングなどで聞くことが必要かと思う。
事務局	プール利用者に対しては、市内外の料金システムから、ある程度動向は把握できるのではないかと考えている。利用者アンケートの中で、市外にお住まいの方でも、近隣市からなのか、それ以外なのかを分けて答えていただくため、利用動向の把握はできるのではないかと思う。
委員長	ニーズ調査は重要なため、アンケートに関わらず様々な調査が必要である。戸田市近隣市町村のスポーツ施設整備の動向も把握した上で、ニーズを拾っていけると良いのではないかと思う。県では川口市に屋内50mプールを建設、上尾市にスポーツ科学拠点を整備する事業を進めている。県内のスポーツ拠点や、関連大学とのネットワーク、市町村のスポーツ施設とのネットワーク関連も考慮してほしい。
委員	先のことになるかと思うが、今のスポーツセンターを使いながら別の場所に新たに整備していくという考えはあるか。
事務局	参考資料に図があるが、現状の敷地に加え、高架下の環境空間や区画整理の部分も検討範囲としている。かなり使われている施設であり、建替えにも時間がかかると想定できるため、現状の利用になるべく支障がないようには考えているが、この場所以外に建てることは検討していない。
委員	現在、高齢者の方など健康管理で利用されている方も多い。整備によって利用ができないことなるべく少なくなるように配慮してほしい。
委員	異常気象が続き、夏の暑さ問題で、今のままの屋外施設で良いのだろうかという懸念がある。屋根付き屋外運動場など、そのあたりも考慮してほしい。イメージとしては、別所沼公園の広場のようなものである。
事務局	資料1の4・5ページで配慮事項を記載している。区画整理内で公園予定地となっていてところがあり、公園施設も含まれているため、施設率など関係機関と調整しながら検討していきたい。

委員	屋根をつけると、建築物になるため、法的にできないものも出てくるのでご理解いただきたい。
委員	アンケートがボリュームも多く、答えるのが大変だなという印象である。できれば、記入しやすい工夫があると良い。
事務局	実施する調査は、スポーツ推進計画改定に係る意識調査とスポーツセンターの再整備に関する意識調査とあわせてやった方が負担は少ないと考えた。オンラインでの回答もできるようにして負担をなるべく減らした形だと考えている。
事務局	その他・連絡事項 第2回開催は、11/26(火)を予定する。
	閉会